

ECOい話! 照明の活用法



電球やかさなどをこまめに掃除して、照明器具を効率よく使おう

毎日毎晩、場合によっては朝から点けることもある照明器具は、家の中でもエネルギーを多く消費するもののひとつです。しかも、部屋の数が多ければそれだけ電気を使うことになります。基本は、人がいない部屋の照明は消すことです。また朝や昼のうちは、外の光をできるだけ取り込んで、照明を点ける時間を短くしましょう。それでも照明は必要です。そこで、省エネ型の蛍光灯や電球型の蛍光灯の出番です。電球を蛍光灯に取り替えると、年間で約84kwの省エネになり、電気代を2000円近く下げることができます。CO2削減量は約34kgです。また、電球やかさなどをこまめに掃除すると、照明が明るくなるので、効率よく使うことができます。夜には照明が不可欠だけど、たまには電気を消して、月明かりやろうそくの灯りで過ごすのもいいでしょう。ムードを演出したければ、スポットライトや間接照明をうまく使って、手軽なライトアップを楽しみましょう。毎日点けたり消したりするので交換のタイミングが難しいのですが、年末のように決まった時にいっせいに取り替えるとわかりやすいです。



?家づくりなんでも相談室Q&A!?



Q 家を建てるにはいくつかの構法があると聞きました。どう選べばよいのでしょうか?

A 家を建てる前には決めることがいろいろあり、「どんな方法で家を建てるか(構法)」もその一つです。なかには、まず構法を選んでから具体的な設計プランを立てようとする人がいますが、この考え方はおすすめできません。どの構法にも短所・長所、向き・不向きがあります。“最初に構法ありき”で家を建てようとする、本来自分が住みたい家のイメージからどんどん遠くなってしまふことがあるのです。念願のマイホームですから、構法は作りたい家に合わせて選ぶことが基本。設計する人にあなたの望みを伝え、二人三脚で話し合いながら総合的に決めていけばよいと思います。

家づくり・なんでも相談窓口 Eメール → yamatoya@gem.bbiq.jp

大和屋ホームのホームページ

ぶがやまや日和新中

<http://www.yamatoyahome.jp> 面倒な方は



一本の映画のような家づくり

ご家族の想いがたくさん詰まった家づくり

心をこめて 想いをカタチに!

ひとつひとつの家が 私たちの自慢です。

大和屋ホーム

日向市大字平岩10775-17

ご家族の暮らしの夢が始まるゴール

TEL:0982-57-1707

FAX:0982-57-1706

